

議員報酬改定

3月議会において、議員報酬を1万円増額する議案が提案され、可決させていただきました。これは人事院勧告を受けて市職員給与が改定されることに伴い、富士見市特別職報酬等審議会が開催され、その答申を受けて市長から提案されたものです。

なお、増額の提案は平成11年に7000円増額して以来との事でした（途中、平成21年に1000円減額）。この結果、市議会議員の報酬は36万9千円から37万9千円になりました。ちなみに副議長は40万円となります。報酬以上の仕事をさせて頂き、市民の皆様にお返して参ります。

29年9月議会 一般質問

①子どもの貧困対策について

- Q. 設置が検討されている生活物資支援供給センターが食糧支援する際、就学援助家庭に直接ご案内する、山梨県中央市の支援策を参考にすべきではないか。
- A. 山梨県中央市を含め、先進事例を参考にする。

②敬老会について

- Q. 高齢化の進展に伴い、対象者の増加等開催に課題がある。今後のあり方について見解を伺う。
- A. 来年度から対象年齢を75歳から77歳に引き上げる予定。
- Q. 対象年齢を77歳からにしても、近々、再び同じ課題に直面すると思うがいかがか。
- A. 対象年齢を節目の歳にする等、抜本的な見直しは町会等の意見を斟酌し検討する。

③町会への支援について

- Q. 町会に対し職員を派遣する等、人的支援を規定している渋谷区の町会支援条例を研究し制定を検討してはどうか。
- A. 町会長連合会に意見を伺い、参考にし検討する。



29年12月議会 一般質問

①街路等の樹木の取り扱いについて

- Q. 既存の街路樹を管理がしやすい街路樹に植え替える事について、市の考え方は。
- A. 場所によっては必要。
- Q. 久喜市にある街路樹の管理に関する条例を制定してはどうか。
- A. 検討事項としたい。
- Q. 国交省が9月に策定した都市公園の樹木の点検・診断に関する指針を活用し、万一の事故が起こらないよう職員に徹底して欲しいがいかがか。
- A. そのようにしていきたい。

②タウンミーティングについて

- Q. タウンミーティング開催について市長の考えは。
- A. 有意義である。
- Q. 今年度、開催すべきではないか。
- A. 現在のところ予定はないが今後設けていきたい。

③職員の資格取得とその待遇について

- Q. 小山市では職員の資格取得助成金制度を作り運用しているが、当市でもいかがか。
- A. 調査研究していきたい。

30年3月議会 一般質問

町会への支援について

- Q. 地域と行政を結ぶ太いパイプ役として、町会は無くてはならない存在だが、その正副町会長の負担を更に軽減していくべきではないか。
- A. 重要課題として認識している。
- Q. いわゆる正副町会長の充て職を、調整して減らしていく事はできないか。
- A. 賛成なので、各団体にお問い合わせできると思う。
- Q. 町会長が中心となって町会ごとに人選する各委嘱委員を、シルバー人材センター等に委託することはできないか。
- A. 地域との繋がりという意味から議論の余地がある。
- Q. 町会役員さんにとって、地区体育祭の係も負担が大きいと聞くが、人的支援の観点から、防災の避難所運営の市担当職員を派遣できないか。
- A. 地区によっては既にやっているの、情報共有していきたい。
- Q. 渋谷区等にある町会支援条例の検討状況はどうか。
- A. 町会長連合会と相談し、検討していく。

